

「アスリートイメージ評価調査」リオ五輪直後特別編を実施。 リオ五輪で感動したアスリートは内村航平、吉田沙保里、福原愛。 ～第35回 アスリートイメージ評価調査 2016年8月調査より～

株式会社博報堂DYスポーツマーケティング(本社:東京都港区 社長:豊田真嗣)は、株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社:東京都港区 社長:大森壽郎)、データスタジアム株式会社(本社:東京都港区 社長:加藤善彦)と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」2016年8月調査を行いました。今回の調査は、特にリオデジャネイロオリンピックに出場したアスリートに焦点を当てて実施しました。

■ 調査結果 ■

「リオデジャネイロオリンピックを見て感動したアスリート」は、**1位:内村航平(体操)**、**2位:吉田沙保里(レスリング)**、**3位:福原愛(卓球)**、**4位:錦織圭(テニス)**、**5位:伊調馨(レスリング)**となりました。12年ぶりとなった体操男子団体での金メダル獲得、個人総合でも金メダルの内村航平をはじめ、メダリストたちが上位を占めました。

感動を競技別に見る「リオデジャネイロオリンピックを見て感動した競技」では、アスリートランキングとは異なる結果となりました。**1位:陸上トラック競技(リレーなど)**、**2位:体操(男子)**、**3位:卓球(女子)**、**4位:卓球(男子)**、**5位:レスリング**と銀メダルを獲得した男子陸上400mリレーの陸上トラック競技がトップとなりました。

また、「2020年の東京オリンピックで活躍を期待するアスリート」では、**1位:白井健三(体操)**、**2位:伊藤美誠(卓球)**、**3位:ケンブリッジ飛鳥(陸上)**、**4位:桐生祥秀(陸上)**、**5位:錦織圭(テニス)**となり、若手アスリートたちへの期待感が見られています。

「東京オリンピックの新競技として採用されたことを知っていた」競技では、高い順に**野球**、**ソフトボール**、**空手**、**サーフィン**、**スポーツクライミング**、**スケートボード**となりました。また、採用された競技で「今後、自分でやってみたい」のは**野球**、**スポーツクライミング**、**ソフトボール**、**サーフィン**、**空手**、**スケートボード**の順となりました。新競技としての採用認知及び今後の実践意向の両方で「野球」が最も高くなり、期待感の高まりが見られています。新競技としての採用認知は5番目の「スポーツクライミング」が、今後の実践意向では2番目となりました。

通常調査であるアスリートイメージ評価項目でも「好感がもてる」アスリートは、**1位:白井健三(体操)**、**2位:タカマツ<高橋礼華・松友美佐紀>(バドミントン)**、**3位:山縣亮太(陸上)**、**4位:錦織圭(テニス)／内村航平(体操)**とオリンピック出場アスリートたちが上位を占めました。「夢や感動を与えている」アスリートでは、**1位:イチロー(野球)**、**2位:錦織圭(テニス)**、**3位:浅田真央(フィギュアスケート)／内村航平(体操)**、**5位:羽生結弦(フィギュアスケート)**となっており、継続的に活躍し続けているアスリートたちが上位を占めました。

この調査はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、調査対象としたアスリートの認知度、好意度のほか、独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査です。博報堂DYメディアパートナーズグループでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価の分析を行ってまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社博報堂DYスポーツマーケティング 経営計画・管理部 酒井 03-6441-7990

■ アスリートイメージ総合ランキング

1位:イチロー(野球) 2位:羽生結弦(フィギュアスケート) 3位:錦織圭(テニス)
4位:内村航平(体操) 5位:吉田沙保里(レスリング) 6位:浅田真央(フィギュアスケート) 7位:福原愛(卓球)
8位:白井健三(体操) 9位:本田圭佑(サッカー) 10位:伊藤美誠(卓球)

■ アスリートイメージ評価 各種ランキング

・「好感がもてる」アスリート

1位:白井健三(体操)
2位:タカマツ<高橋礼華・松友美佐紀>(バドミントン)
3位:山縣亮太(陸上) 4位:錦織圭(テニス)/内村航平(体操)

・「爽やかな」アスリート

1位:羽生結弦(フィギュアスケート) 2位:錦織圭(テニス)
3位:加藤凌平(体操)
4位:タカマツ<高橋礼華・松友美佐紀>(バドミントン)
5位:ケンブリッジ飛鳥(陸上)/坂井聖人(水泳)

・「親しみやすい」アスリート

1位:福原愛(卓球) 2位:浅田真央(フィギュアスケート)
3位:白井健三(体操) 4位:高梨沙羅(スキージャンプ)
5位:吉田沙保里(レスリング)

・「カッコいい」アスリート

1位:イチロー(野球) 2位:内村航平(体操)
3位:錦織圭(テニス) 4位:ケンブリッジ飛鳥(陸上)
5位:飯塚翔太(陸上)

・「夢や感動を与えている」アスリート

1位:イチロー(野球) 2位:錦織圭(テニス)
3位:浅田真央(フィギュアスケート)/内村航平(体操)
5位:羽生結弦(フィギュアスケート)

・「精神的強さを感じる」アスリート

1位:イチロー(野球) 2位:内村航平(体操)
3位:伊調馨(レスリング) 4位:羽生結弦(フィギュアスケート)
5位:錦織圭(テニス)

・「勢いを感じる」アスリート

1位:伊藤美誠(卓球) 2位:水谷隼(卓球)
3位:白井健三(体操) 4位:ケンブリッジ飛鳥(陸上)
5位:錦織圭(テニス)

・「情熱的な」アスリート

1位:水谷隼(卓球) 2位:吉田沙保里(レスリング)
3位:イチロー(野球) 4位:本田圭佑(サッカー)
5位:羽生結弦(フィギュアスケート)

■ 調査概要 ■

- ・調査方法:Web 調査
- ・調査地区:首都圏+京阪神圏
(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県)
- ・調査対象者:対象エリアに在住の15~69歳の男女
- ・有効回収サンプル数:600 サンプル
- ・調査期間:2016年8月25日~8月31日